

目標達成計画

作成日: 令和8年 4月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍移行、馴染みの場所への支援「思い出の地巡り」など、個別の外出支援が再開していない。 また、個別の支援、利用者の生活歴などは、誕生日会等で話題になり、把握できている職員とできていない職員の差が生じてきている。	全職員が利用者の生活歴、好みなどを把握し、 利用者に必要な声掛けや支援ができるよう 情報共有ができる機会を設ける。	・本人の写真集めや聞き取りを行い、本人の生活歴、好みを知り、一人一人違うケアをケアプランに組み込み実施する。 ・外出支援「思い出の地巡り」を再開したい。	12ヶ月
2	11	部署内で朝礼時や都度意見交換をして業務改善はできているものの、入居者の細かい好みや、うまくいったケアなど、勤務でいなかった職員にまで情報が行き届いていないことがある。	業務改善などはスケジュール管理を行い、 気づいた時にはなく、時間を設けておくことで積極的な意見交換を行う。 カンファレンスの記録を残すことで全職員に情報が伝達できるようにする。	ケアカンファレンスを記録に残し、情報の共有を図る。	12ヶ月
3					12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。